

情報提供依頼(RFI)

件名

ナイジェリア国税関中央分析所能力強化支援における基礎情報収集・確認調査に関する情報提供依頼(RFI)

1. 背景

JICA では現在、基礎情報収集・確認調査の実施を検討しています。

本案件について、事業内容の具体化及び今後の調達方針の検討に資するため、市場動向や技術的可能性等に関する情報提供をお願いします。

2. 目的

本 RFI は、

- 市場状況の把握
- 技術的可能性の確認
- 適切な実施体制の検討
- 想定されるリスクの把握

を目的として実施するものです。

3. 案件概要

- 国名:ナイジェリア
 - 分野:税関
 - 想定調査内容:ナイジェリア税関(Nigeria Customs Service:NCS)が所管するナイジェリア税関中央分析所(於:アブジャ)の機能・能力強化に向け、機材整備・人材育成・運営計画・体制構築といったアイデアに係る具体的支援内容・優先順位・事業費・支援体制を検討するための情報の収集・分析を行うもの。
 - 想定期間:半年間(調査開始は 2026 年度第4Q~2027 年度第1Q 頃)
 - 想定成果:具体的支援内容(優先順位、事業費、支援体制等)の策定に資する精度の高い情報、先方ニーズの抽出。
-

4. 情報提供をお願いしたい事項

以下から必要な項目のみ選択

A 市場動向

- 類似事例:本調査を踏まえ、ナイジェリア税関中央分析所に対して技術協力、無償資金協力の実施を検討する場合に、参照できる可能性がある事例。

B 技術的選択肢

- 活用可能な技術:本調査を踏まえ、技術協力(プロジェクト型)、研修、無償資金協力(一般、経済社会開発)の実施を検討する場合に、活用が期待できる本邦企業の製品、人的リソース、施設等。

C 実施体制

- 必要専門家:本調査を実施するにあたって必要な専門家の属性、人月、人数。
- ローカルリソース活用可能性:NIS は分析業務の多くを現地の大学・民間分析機関に委託していることから、ローカルリソースの活用可能性があると考えられる。

D 調査・事業実施手法

- 有効な調査手法
- 実施アプローチ
- データ収集方法

E リスク

- 現地事情
- 制度上の課題
- 実施上のリスク

F 業務量・スケジュール

- 想定人月
- 想定期間

G その他

自由提案

5. 回答にあたっての留意事項

- 本 RFI への回答は任意です。

- 回答に要する費用は回答者負担とします。
 - 回答内容は将来の調達参加資格に影響しません。
 - JICA は提出情報を内部検討に利用します。
 - 回答内容の全部又は一部が、後日の意見招請・プレ公示等において反映・公開される場合があります。
-

6. 提出方法

- 提出期限:日本時間 2026 年 11 月 13 日(金)18 時
 - 提出、問い合わせ先:独立行政法人国際協力機構 ナイジェリア事務所
 - E-mail:ng_oso_rep@jica.go.jp
-

回答様式(提出メールに以下情報を記載した資料を添付)

1. 組織情報

- 企業名
- 所属
- 担当者
- メールアドレス

2. 回答区分

- ☐ 市場動向
- ☐ 技術的選択肢
- ☐ 実施体制
- ☐ 調査・実施手法
- ☐ リスク
- ☐ 業務量
- ☐ その他

3. 回答内容

自由記述

4. 参考資料(任意)

添付可